

そよかぜ 11月園便り

令和4年11月1日(火)
西東京市立そよかぜ保育園

毎年のことですが、この季節は子どもたちにとって心躍る行事が目白押し。

運動会ではたくさんの熱い応援、ありがとうございました。

特別なことではなく、普段からの保育の積み重ねの中で培った力をどの子どもも充分発揮できたのではないかと思います。

「ちょっと怖いけどやってみよう」「前にいるお友だちがあそこまで行ったら、自分がスタートするんだな」など、『挑戦する気持ち』や『自分で考えて判断する力』も様々な取り組みの中で日々育まれていきます。私たち大人も子どもの気持ちや行動を先取りせず、言葉かけが多くならないように、そして何事も自分で考えて判断できるような環境作りをしていこうと改めて思いました。

10月25日・26日は年長さんのお泊り保育があり、あきる野市の養沢へ行ってきました。

初日は「今熊山」への登山。標高は505メートルと決して高くはないのですが、石がむき出しになっているような場所もあり、雨上がりで滑るので下りは要注意。そして尾根道になっている所は道幅が狭く、谷側ではなく山側に沿って歩を進めます。

慎重に前の人をどこを歩いたかをしっかり見て、危険を回避しながら登山を満喫しました。

山登りもどんな道に行くのか、どんなふうに歩けば良いのか、『自分で考えて判断する力』を育む大切な経験に繋がっています。

2日目は「金比羅山」へ。

晴天に恵まれ展望台からの景色が素晴らしく、子どもたちの「ヤッホー」の音が響き渡りました。

最後にお泊り保育の中での子どもたちの楽しい会話を紹介します。

* 宿泊する養沢センターに着いて部屋に入るなり、興奮した様子で出てきたKくん。「すごい広い部屋だよ！頑張って山登りした甲斐があったよ！」部屋の広さにこんなに喜んでくれるなんて、こちらが幸せな気分になりました。



* 寝る準備をしてパジャマに着替える時、悲しげな様子のSくん。

「どうしたの？」と聞くと涙を浮かべながら「さっきから母ちゃんのことばかり考えてるんだよ。母ちゃんがいなくてダメなんだよ」と。「大丈夫だよ。明日にはもう会えるからね」と言うと「今日は寝られない。徹夜だな」「じゃあトントンしようか」「そういう問題じゃない」そう言いつつ、一番先に寝息を立てていたSくんでした。

* 金比羅山の展望台からスカイツリーを見つけたMくん。

<https://soyokaze-hoikuen.net/>

「ここからスカイツリーまで、ミニカー何台くらい並ぶかな」と一言。ミニカー大好きなMくんらしい発想で思わず笑ってしまいました。

運動会やお泊り保育の様子はHP内Blogをご覧ください。 →



クラス通信



散歩の準備をする大人の姿に気付き、“やった～！！”と笑顔になる子どもたち。カゴから帽子を取り出して自分で被ってみようと頭に乘せたり、“早く行こうよ！”と窓の外を指差したりして、出掛ける前からワクワクが止まりません！

散歩先では、“あっちには何があるのかな？”と向かう子、まつぼっくりや色付いた落ち葉を見つけ喜んで大人に見せる子、心地良い秋風に思わずウトウトする子…と楽しみ方は様々です。今月もたくさん散歩に出掛け、ますます深まる秋と一緒に感じていけたらと思います。

朝夕はぐっと気温が下がってきましたね。風邪を引かないよう今一度、運動・食事・睡眠のリズムを整え、丈夫な体を作っていきたいです。

日々天候が変化していますが、天気の良い日には「散歩だ～！」と元気いっぱい外へ出掛けています。探索が楽しい今の時期、まつぼっくりを見つけては「まつぼっくりがあったとき～♪」と歌ったり、落ち葉を集めてひらひら～と散らして秋ならではの遊びを楽しんでいます。西友裏の広場では、石が並んでいるのを見つけると自然とその上を歩き、1人、2人、5人、7人…といつの間にか人数が増え、列を成してバランスを取りながら歩いていましたよ。ちょっとした場所でも、子どもたちにとっては遊びに繋がっているのですね。

まつぼっくりやどんぐり、木の実など、お土産がたくさんあり、探索が更になくなってきます。まだまだ深まる秋の中、寒さに負けずに、今月も様々な公園へ出かけていきます！



気温が低くなり、木々の葉も少しずつ赤や黄色に変わって秋めいてきた先月は、散歩に出掛け探索を楽しみました。色が変わった葉っぱを見て、「赤い葉っぱ見つけた！」「これは黄色いよ！」と話す子どもたちです。木の実拾いも楽しみ、小さいものからどんぐりのような木の実まで、手の平いっぱい拾い集めていましたよ。

松ぼっくり公園では、大人と一緒に公園内をじっくり探索して「あった！」「こっちにもある！」「まだあった！」と発見することを楽しみ喜びながら、袋から溢れるほど松ぼっくりを集めて園に持ち帰ってきました。

今月は、さらに深まる秋を感じながら、散歩先の公園やフットサルコートなどでびのびと体を動かして遊び、風邪や寒さに負けない体づくりをしていきます。

朝夕だんだんと寒くなりなりましたが日中は心地よい季節。見上げると澄んだ空が気持ちよく、木を見ると葉っぱも色づき、散歩に出かけると所々に秋の深まりを感じます。

散歩大好きなひばり組、色々な場所に出かけ秋探しを楽しんでいます。いつものようにたくさん遊んで、「じゃあ、保育園に帰ろう」としばらく先頭で歩いていると後ろから声が…。♪おいらのうまは たまねぎばたけ ようきでげんきでともだちいっぱい…♪子どもたちの大好きな

“チポリーノの冒険”の歌を一人、二人、とだんだん増えていき、最後は大合唱。歌詞もよく覚えていて大人が歌っていなくても歌えるほどです。先月の運動会でも歌い、さらに火が付いたようで、毎日のように楽しんで歌ってひばり組のお気に入りの歌になりました。

今月はいいよ待ちに待った遠足もあり、その他にも楽しいことがいっぱい！！風邪をひかないように、体づくりをしながら遊んでいます。





ますます秋も深まり、肌に触れる風も段々と冷たくなってきましたね。つばめ組もたくさんお散歩へ。公園の周りをマラソンしたり、しっぽ取りや鬼ごっこでたくさん走っているうちに身体が温まり、気温も上がってくるので、夏のような感覚になってきます。

みんなで力を合わせて重たいオブジェを押し廻す谷戸イチョウ公園には、柿の木があります。柿の木を見つけたお友達が「さるかに」だね」と言ったことから、絵本を思い出して“ごっこ遊び”が始まりました。“さるかに”のお話には歌もあるので、以前から歌っている歌とお話がリンクし、楽しさが倍増していますよ。

11月は、まず“さつまいも掘り”。みんなで何を作って食べようかな。“遠足”はバスでの遠出とお弁当。そして秋祭り。お散歩でもみんなで行ってみたい場所がまだまだたくさん。今月も涼しさを吹き飛ばして、戸外でも思い切り身体動かし遊んでいきます。

今年も何とか天気が持ち、無事運動会を開催することが出来ました。“♪スキップ キップ キップはねて ちょん”と 2人組で友達と顔を合わせた入場。自分で編んだ縄での走り縄跳びや連続跳び。そして、親子リレーでは白熱でお父さんお母さんも本気になり盛り上がりましたね。はやぶさ組の頑張る姿を応援していただきありがとうございました。

10月月末には、園外の施設にお泊りをし、2日間とも山登り。段差を「よいしょ」と踏ん張って登ったり、岩山よじ登り、徐々に言葉も少なくなっていく。別ルートでの下山では、「前の人と同じところを歩くんだよ」と話しながら、滑りやすい道を横歩きで踏みとどめながら歩き、自分の身を守る緊張感を感じながら頑張りました。



今月も行事や様々な公園に出かけ、思い切り身体を動かしたいと思います！

11月 園行事

- | | |
|------------------------|--------------------|
| 2日 (火) さつまいも掘り | 15日 (火) 秋祭り |
| 4日 (金) 年長交流保育 | 16日 (水) 5才紙漉き遠足 |
| 7日 (月) 年長藤井先生交流 / 4才遠足 | 18日 (金) 歯科検診 |
| 8日 (火) 眼科検診 | 22日 (火) 栗本さん体育遊び |
| 9日 (水) 3才遠足 | 26日 (土) 0.1才親子遊ぼう会 |
| 11日 (金) 2才遠足 | 29日 (火) 誕生会 / 避難訓練 |

運動会を終え、一段とたくましくなった子ども達です。

園庭に赤くなった柿 美味しそう！ 食べたーい

早速 長ーい竹を用意し、竹の先を割り、竹ばさみを作り、もぎ取ることに。

なにをするのー??? 竹は柿を取る道具に早変わりし、狙いを定めてソーっと枝を挟んで、

「ポキ！」 ずしっ！ ストン！ 地面に ア～ もう一度挑戦！

収穫した柿のお味は 最高！

芋ほり 鮭まつり 遠足・・・ 大忙しの毎日。楽しい秋を満喫。

実りに感謝しながら存分に過ごしています。

あらゆる活動の源である体力。

健康で意欲的に生活するうえで欠かせない体力は、「面白そう！やりたーい！」と興味をもった時、しり込みしないで挑戦する事に繋がります。

ドキドキしながら、失敗を繰り返しながら取り組むうちに身体の使い方もスムーズになり、楽しくなります。「真似っこ・真似っこ」を繰り返し、ちょっと頑張ればできるかな？・・・と挑戦する気持ちを大切にしながら、毎日を重ねることで、心と身体が大きく成長します。

だんだん出来るが増えていきます。互いに支え合い、歩く・走る・跳ぶ・投げる・捕まえるなどの基礎的な動きを繰り返しながら過ごす毎日。

その繰り返しが豊かな心と体を育て、考える力を育てていきます。

幼児教育の基本は「生涯にわたる人格形成の基礎を培う重要なもの」と位置づけられています。

そして幼児期の学びの特性は

- ① 五感を通じた体験の重要性
- ② 「遊び」を通じて総合的に学ぶことの重要性 を上げています。(教育基本法より)

鬼ごっこ かくれんぼ 泥んこ・・・ たくさん あそぼう!!!

運動会で存分に力を発揮する子どもたちを見ながら 再確認しました。

「手をかざすだけで水が出る。」「前に立つと開くドア」「バリアフリーの床」・・・便利な生活は、子ども時代に体験し、獲得・成長のチャンスを奪ってしまっているのだと痛感しています。

職員のつぶやき

2016年7月に事務員(パート職)として入社し、この4月に武田園長にお声を掛けていただき正規職員になりました。それが大きなきっかけとなり、今年は色々なことにチャレンジしようと決めました。

まずは、ホームベーカリーを買って、パン作り(最近お友達のパン教室にも通い始めました!）、資格の取得、土日のウォーキング、留学生受け入れのための英会話の勉強、読書月3冊…最近ちょっとさぼっていたものもありますが…(汗)このつぶやきに文字で残すことで、改めて強く決心しました。

日々成長し続けている子どもたちにも勇気をもらい、いくつになっても成長を止めてはいけません!!と!!!私もアップデートし続けたいと思っています。

西東京市立みどり保育園 橘川 洋子